平成二十八年度　国語　　正答・正答例及び評価基準

※　字数制限のあるものは、句読点、カギ括弧等も一字に数え、字数制限に従って書いているもののみを評価の対象とする。
※　漢字の表記については、楷書と認められる範囲内における形のくずれは問わない。また、異体字も正答とする。
※　問二の(2)、(3)、問五の(7)については、誤字、脱字、句読点や文法上の誤り等それぞれ一か所につき一点の減点とする。
※　問一の(3)、(6)、問五の(4)、(6)については、誤字、脱字、句読点や文法上の誤り等がある場合は、それぞれ全体で一点の減点とする。

問題番号 問	小問		正答または正答例	配点 小問	小計	計	評価上の留意事項
一	(1)		①　ふじゅん　②　ゆうり ③　とぼ　④　たず ⑤　しゅんじ　⑥　じょうせい	各1	6	30	
	(2)	活用の種類	上一段活用	1	2		・(2)については、 ・ひらがなで書いているものも正答とする。 ・「活用」「形」の有無は問わない。
		活用形	連体形	1			
	(3)		（例）生活をないがしろにして、機械でもできる仕事のみのために生きること。（三十三字）	4	4		・(3)については、 ・「生活」が「それ」になっているものは二点を与える。 ・「こと」、文末の句点の有無は問わない。
	(4)		速く、たくさん読み、多くの情報に触れること	4	4		・(4)については、 ・「たくさん読み、多くの情報に触れること」は三点、「多くの情報に触れること」は二点を与える。 ・「こと」の有無は問わない。
	(5)		読んだ本の	4	4		
	(6)		（例1）　二つの文章では、知識は、生活の中で利用されることではじめて役に立つと述べている。私は料理が好きだが、作り方を調べるだけではなく、実際に作ることでもっと料理が得意になったので、その通りだと思う。（九十六字） （例2）　二つの文章に共通する考えは、知識が日々の実際的な生活に作用することが大切だということだが、そうとは言い切れないと思う。私の父は、画集で名画の解説を読んでその特徴を知るだけで、十分楽しんでいるからだ。（九十九字）	10	10		(6)については、次のa、bを満たしているものを正答とする。 a　二つの文章に共通する考えとして、「知識は生活の中で利用されて役に立つ」という内容を書いている。 b　二つの文章に対する自分の考えを、自分の経験や見聞きしたことをもとに書いている。 ・　aを満たし、bを満たさないで解答しているものは五点を与える。
二	(1)		1、4	2	2	11	(1)は、順序は問わない。
	(2)		（例）　きませんか	2	2		・(2)については、 ・「くると思います」の部分を聞き手に問いかける表現を用いて、意味が変わらないように書き換えているものを正答とする。 ・文末の句点の有無は問わない。
	(3)		（例）　これからも大切にしていきましょう	3	3		・(3)については、 ・「これからも大切にしていく」ということを呼びかける表現を用いて、意味が変わらないように書き換えているものを正答とする。 ・文末の句点の有無は問わない。
	(4)		ウ	2	2		
	(5)		ア	2	2		
三			①　目覚　②　勤勉 ③　延長　④　支 ⑤　耳鼻　⑥　展望	各2	12	12	・一問の中に二字漢字がある場合は、すべて正しく書いているもののみを正答とする。
四	(1)	①	ウ	2	4	20	
		②	イ	2			
	(2)	③	つえ	1	3		
		④	きょう	1			
		⑤	あやうき	1			
	(3)		イ	2	2		
	(4)		あるじのい	3	3		
	(5)		エ	2	2		
	(6)		この道（～）したり	3	3		
	(7)		雲端につち	3	3		
五	(1)		イ	2	2	27	
	(2)	②	助動詞	2	6		(2)は、ひらがなで書いているものも正答とする。
		③	名詞	2			
		④	連体詞	2			
	(3)		エ	3	3		
	(4)		（例）何もできない秋男たちをのこしていくのが心配だから。	4	4		・(4)については、 ・「何もできない秋男たちをのこしていく」という内容を書いているものを正答とする。 ・文末の句点の有無は問わない。
	(5)		ア	3	3		
	(6)		（例）早くナシをもらうこと。	5	5		(6)については、次のa、bを満たしているものを正答とする。 a「ナシをもらう」という内容を書いている。 bナシをもらえることが「早くなる」という内容を書いている。 ・aを満たし、bを満たさないで解答しているものは二点を与える。 ・「こと」、文末の句点の有無は問わない。
	(7)		（例）　思いやり（を象徴している）	4	4		(7)については、次のa、bを満たしているものを正答とする。 a「を象徴している」に続くように書いている。 b愛情やつながりについて書いている。